

# 感染症発生動向調査／多摩立川感染症週報

2024年 第15週 (2024年4月8日～4月14日)

東京都多摩立川保健所 保健対策課 電話042-524-5171(代表)

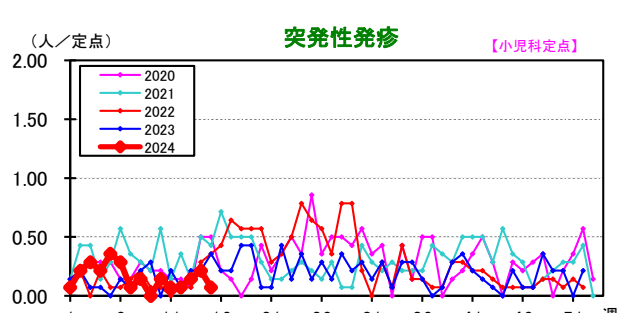
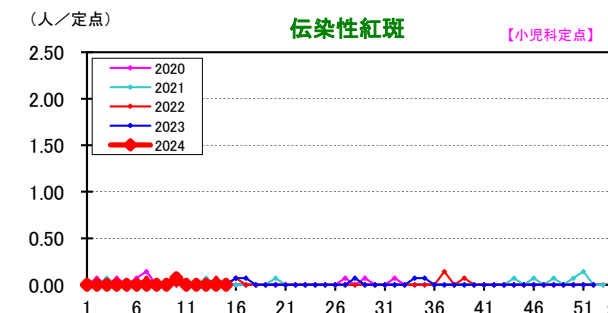
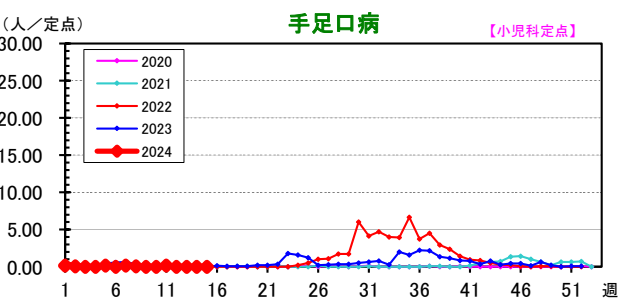
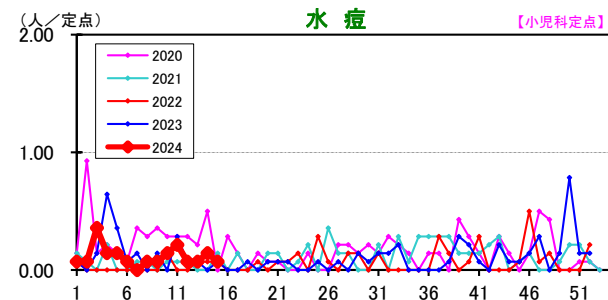
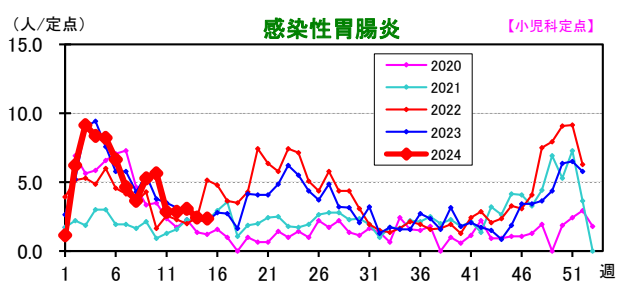
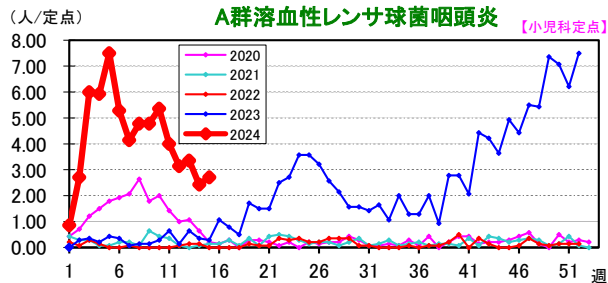
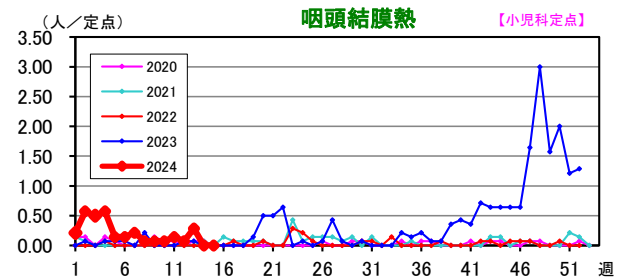
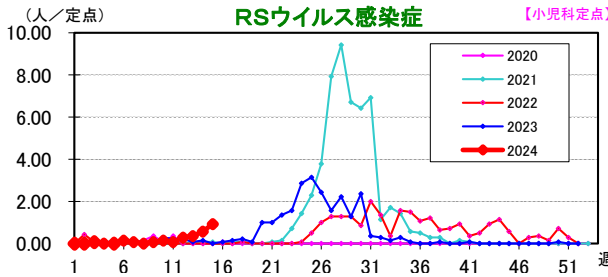
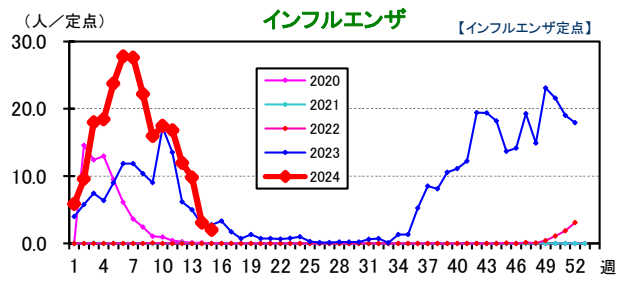
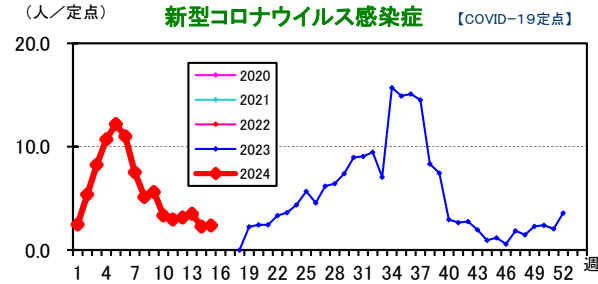
＊管内定点医療機関からの報告～COVID-19定点21医療機関・インフルエンザ定点21医療機関・小児科定点14医療機関・眼科定点2医療機関～＊

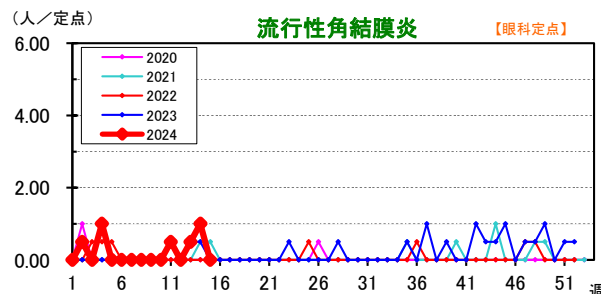
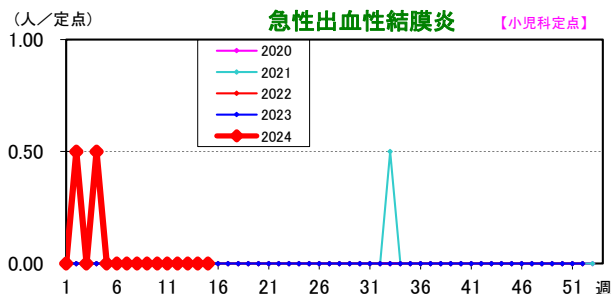
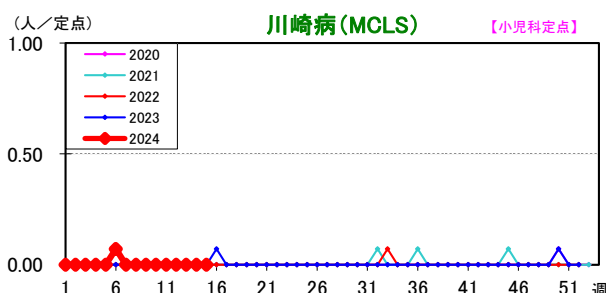
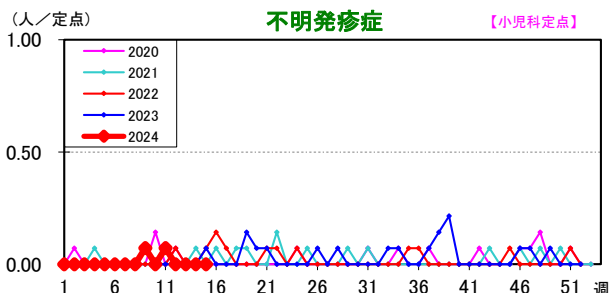
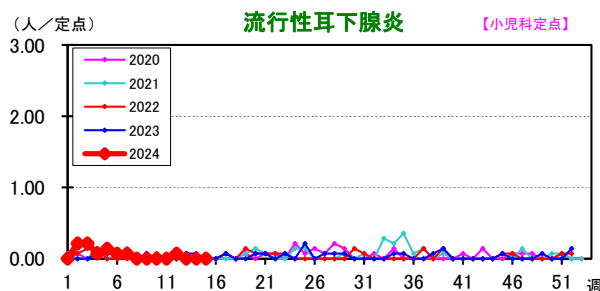
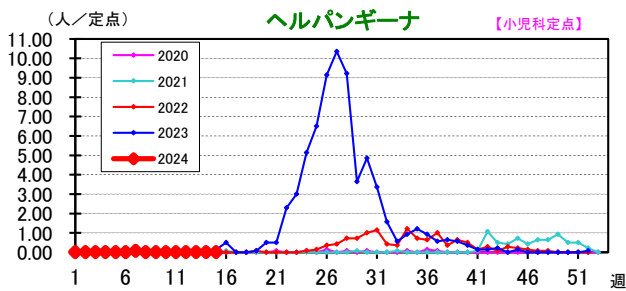
【東京都全体】RSウイルス感染症の定点当たり報告数は、1.62で増加傾向です。

【多摩立川保健所管内】

・RSウイルス感染症の定点当たり報告数は、0.93で増加傾向です。潜伏期間は4～6日です。症状としては、軽い風邪様の症状から重い肺炎まで様々です。予防には、手洗い、咳エチケットが有効です。

・新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は2.38人/定点です。2～5日の潜伏期間の後、発熱、頭痛、咳、咽頭痛を呈します。





\* 管内定点医療機関あたり報告数(直近4週間)

疾病	2024								1週からの報告累計数
	12週		13週		14週		15週		
	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	
新型コロナウイルス	66	3.14	74	3.52	48	2.29	50	2.38	1805
インフルエンザ	251	11.95	206	9.81	65	3.10	42	2.00	4837
RSウイルス感染症	4	0.29	5	0.36	8	0.57	13	0.93	38
咽頭結膜熱	1	0.07	4	0.29	0	0.00	0	0.00	43
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	44	3.14	47	3.36	34	2.43	38	2.71	882
感染性胃腸炎	40	2.86	43	3.07	34	2.43	33	2.36	1015
水痘	1	0.07	1	0.07	2	0.14	1	0.07	24
手足口病	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	10
伝染性紅斑	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	1
突発性発疹	1	0.07	2	0.14	3	0.21	1	0.07	33
ヘルパンギーナ	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	1
流行性耳下腺炎	1	0.07	0	0.00	0	0.00	0	0.00	12
不明発疹症	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	2
川崎病(MCLS)	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	1
急性出血性結膜炎	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	2
流行性角結膜炎	0	0.00	1	0.50	2	1.00	0	0.00	7

【都内の感染症発生動向について】

東京都感染症情報センター <https://idsc.tmph.metro.tokyo.lg.jp/>

【国内の感染症発生動向について】

国立感染症研究所感染症情報センター <http://idsc.nih.go.jp/idwr/pdf-j.html>

### 今週の話題

◆梅毒まだまだ拡大中!

梅毒とは、梅毒トレポネーマという細菌が感染することで起こる感染症です。性行為で粘膜や皮膚の小さな傷から感染します。感染すると、性器や肛門、口にしこりができたり、全身に発疹(ほっしん)が現れたりしますが、一旦症状が消えるため治ったと間違われることがあり、発見が遅れる危険があります。検査や治療が遅れたり、治療せずに放置したりすると脳や心臓に重大な合併症を起こすことがあります。なお、梅毒はHIVの感染リスクを高める可能性があります。

2023年の東京都の梅毒報告数は、3,701件でした。2022年に続き、2021年の報告数2,451件の約1.5倍と増加傾向であり、3年連続過去最多です。

◆東京都ホームページ <https://www.hokeniryu.metro.tokyo.lg.jp/kansen/syphilis.html>

◆東京都性感染症ナビ <https://www.hokeniryu.metro.tokyo.lg.jp/seikansensho/>